

秋まき小麦の雪腐病防除について

小麦の雪腐病は、冬期の積雪下で発病し、枯死や生育遅延の要因となります。越冬前の薬剤防除で発生を防ぎましょう！

○雪腐病について

雪腐病は、複数種の病原菌によって発病します。地域の気象条件によって発生しやすい病原菌が異なります（表1）。

表1 雪腐病の種類と発生条件

雪腐病名	発生しやすい条件
紅色雪腐病	全道的に発生
雪腐大粒菌核病	寒さが特に厳しい地域 土壌凍結が深い地域
雪腐黒色小粒菌核病 (スッポヌケ病)	
雪腐褐色小粒菌核病	多雪地帯



写真 スッポヌケ病

○雪腐病の防除について

雪腐病は、根雪前の薬剤散布で防ぐことが可能です。根雪までの降雨により防除効果が低下する恐れがあるので、ほ場条件やその他作業を考慮しつつ無理のない範囲で根雪に近い時期に散布します（表2、3）。

表2 雪腐病の登録薬剤と耐雨性（例）

薬剤名		大粒菌核病	黒色小粒菌核病	紅色雪腐病
フロンサイドSC 1,000倍 (根雪前：2回迄)	防除効果	○	○	○
	積算降水量 日最大降水量	120mm 65mm	120mm 65mm	—
シルバキュアフロアブル 2,000倍 (根雪前：1回迄)	防除効果	—	○	—
	積算降水量 日最大降水量	—	100mm 40mm	—
トップジンM水和剤 2,000倍 (根雪前：3回迄)	防除効果	○	—	—
	積算降水量 日最大降水量	80mm 40mm	—	—

表3 過去7年の根雪前降水量（降水量はアメダス足寄、積雪量はアメダス本別を参照）

年度	根雪日 (アメダス本別)	根雪日までの降水量(mm)		
		11月1日	11月5日	11月15日
2020	1月7日	12	12	8
2019	12月11日	32	32	18
2018	12月6日	49	49	27
2017	12月5日	38	23	18
2016	12月5日	48	33	3
2015	11月24日	53	53	40
2014	12月11日	66	45	24